

1 【活動の趣旨】

常盤まちづくりセンター・笠縫東まちづくりセンターで市民講座を開設しておられる方や地域で活動されている方に講師を依頼し、学校の通常教育活動では体験できない様々な活動を教えて頂き、生徒自身が新たな発見や体験を通じて生きる力の醸成に役立てたいと考えている。また共に活動することで、地域の方との交流を図り、地域の一員であるという自覚を持たせたい。同時に、コミュニティー・スクールの観点から、地域の方々には生徒との交流を通して中学校の取り組みを理解し協力いただける学校をめざして取り組みを進めている。



【洋食づくり】

2 【特徴的な活動内容】

本年は、囲碁、太極拳、水墨画、スクエアダンス、フラダンス、書道、フラワーアレンジメント、大正琴、ジャズダンス、グラウンドゴルフ、造花、洋食づくり、ヨーガの13種類の講座を開設した。講座の指導者として70名余りの地域の方々に来ていただき、全校生徒が学年やクラスの枠を超え、興味を持った講座を選択し約2時間の活動を実施した。

3 【実施に当たっての工夫】

- ・生徒に事前に希望調査を実施し、講座の人数調整を行った。各講座の人数が偏らないように、希望を3つ挙げ、調整を行った。その後、各講座の代表者と担当教師が、内容や費用について事前に打合せを行い、事前に生徒に連絡した。
- ・取組を継続していることで、講師の方も年々内容や方法に創意工夫をしてくれている。



【大正琴】

4 【事業の成果】

基本的に希望の講座に参加できた（3年生は優先した）ことや、講師の方々の周到な準備と優しく丁寧なご指導により、生徒たちは楽しみながら生き生きと活動することができた。事後の感想には、『はじめての経験ができてよかった』『3年間続けたい』という内容の感想や、講師の方々への感謝の気持ちが記され、充実した時間であったことが伺われる。大人になってからも続けたい…という感想もあり、生涯学習の観点からも有意義な時間となっていると実感する。講師の方々もこの講座を楽しみに参加されており、「中学生との交流は楽しい」「来年も楽しみにしている」「中学生と活動することにより、若返ったように思う」等のご感想をいただいた。



【フラダンス】

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

本事業は全校生徒を各講座に振り分け体験を実施しているため、場所の確保や天候に左右されるところがある。本年は、天候に恵まれ予定通りに実施できたが、雨天時の対応をしっかりと準備しておくことも大切である。また講座の数だけ対応する教員も必要となるが、本校の規模から、本年は人数的に余裕がない状況であった。こちらの準備や調整に対して、さらに生徒の達成感・参加意識を高めることを目指して、根本的な変革と編成会議が必要である。